

栄山江 - 1 地区防潮堤事業



本事業にて導入された防潮堤

借款概要

承諾額/実行額	4,440百万円/4,434百万円
借款契約調印	1988年6月
借款契約条件	金利4.25%、返済25年（据置7年）
貸付完了	1993年8月

事業概要

栄山江農業総合開発事業の一環として、防潮堤及び栄山湖との連絡水路建設により、淡水湖の造成、干潟地域の陸地化を含む灌漑拡大及び地域陸上輸送路短縮を図るもの。

評価結果

防潮堤につながるアクセス道路は陸上輸送路の短縮効果を発現しており、モッポ-チンドウ間では約40km、時間にして約1時間短縮されている。交通量も完成後増加し続けている。更に、アクセス道路建設により交通の利便性が高まったことから、観光地や工業団地建設の動きが現れている。また、防潮堤と排水閘門の建設により、十分な治水効果がもたらされると考えられる。韓国政府予算で実施されている稲作農地整理を含め、本事業全体は2003年完了予定であり、その後、干拓地への入植、農業生鮮、養殖が開始されることになっており、効果の発現が期待される。

維持管理に関しては、運営面及び資金面で特に問題もなく、適切に実施されている。